



マタイ 59

偽善者を反面教師に 信仰を学ぼう

マタイ福音書23:13～28

偽善の律法学者・パリサイ人

Shikaoichurch.com

QUIZ

聖書クイズ

QUIZ TIME

「ゲヘナ(地獄)」という言葉が一番多く使っているのは誰？

A：パウロ B：ペテロ C：イエス

QUIZ

正解は、C：イエス



QUIZ TIME

イエスは、「ゲヘナ(地獄)」と
何回中の何回、使ってる？

A : 4/12回 B : 6/12回 C : 11/12回

QUIZ

正解は、C : 11/12回

7回は、マタイ福音書



偽善者を反面教師に信仰を学ぼう

① 偽善者は地獄への案内人

13～15

② 偽善者は欲望の奴隷

16～22

③ 偽善者は内側から腐る

23～28

文脈の確認

神殿で最後の吟味を受けるメシア

- 過越の祭りで祭司のためにささげられる特別な子羊。
その**吟味の期間**、メシアは神殿で**最後の論争**を受ける。
- ニサンの月の10日に、エルサレム入城。
翌11日、宮きよめ。
- そして、12日、神殿での激しい論争が
パリサイ派、サドカイ派、律法学者、祭司たちと勃発!!

メシアの地上生涯最後の長い一日の論争に、決着が!!

「するとだれ一人、一言もイエスに答えられなかった。
その日から、もうだれも、あえてイエスに質問しようとは
しなかった。マタイ福音書22:46」

■ 論争は、メシアの完勝。

イエスには、非難される罪は一つも見いだされなかった。
イエスは、傷もしみもない、神の子羊。

そして、メシアから、偽善者へ厳しい裁き宣告が!!

23章 メシアによるイスラエルの罪と裁きの宣告

1～12	❶被告人の特定	イスラエルの宗教指導者 (イスラエルの代表者)
13～35	❷罪状	「わざわざいだ、偽善の律法学者、 パリサイ人」 …罪状の列挙
36～39	❸判決	「エルサレム、エルサレム」 エルサレム陥落(AD70)



①偽善者は地獄への案内人

マタイ23:13～15

エルサレム神殿・再現図

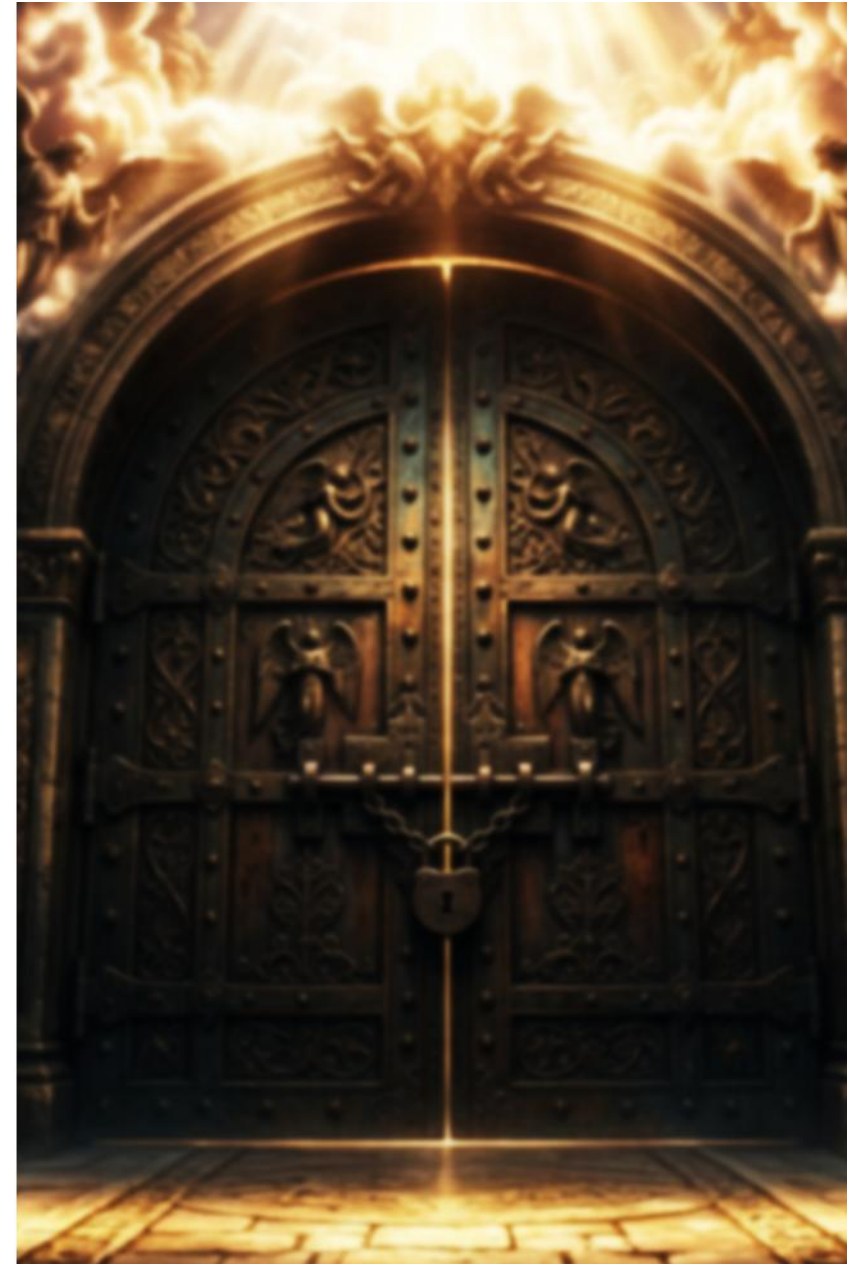
①地獄の案内 第①の災い 23:13

わざわいだ*、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは人々の前で天の御国を閉ざしている*。おまえたち自身も入らず、入ろうとしている人々も入らせない。

*“ああ” …裁きに伴う嘆息

*この時代の御国の鍵は、
イエスをメシアと信じること。

➡メシアを公式に拒絶
人々の救いを阻害



①地獄の案内 ☆異本から (23:14)

☆わざわいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちはやもめの家を食いつぶし、見栄のために長い祈りをしている。だから、おまえたちは人一倍ひどい罰を受けるのだ。

■ やもめからも献金を吸い上げ、
長い祈りで信仰アピール。

(小箱を大きく、房を長く。23:5にも)

■ 信仰的な祈りも言葉だけなら…



①地獄の案内 第②の災い 23:15

わざわざいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは一人の改宗者*を得るのに海と陸を巡り歩く。そして改宗者ができると、その人を自分より倍も悪いゲヘナ*の子にするのだ。

*異邦人からユダヤ教の改宗者もいた。

*“ヒノムの谷(エレ19:6他)”が語源。

消えない火(マルコ9:43)、地獄。

…マタイ7回。11/12回はイエス。



罪状 ①～②

①偽善者は地獄への案内人

■ 罪状①…「天国への扉を閉ざす」

■ 罪状②…「改宗者を地獄に落とす」

■ 宗教指導者(律法学者、パリサイ人)は、
メシアを拒み、人々を救いから遠ざけ、滅びに導く。

②偽善者は欲望の奴隷

マタイ23:16～22



エルサレム神殿・再現図

②欲望の奴隷 第③の災い 23:16

わざわざ、目の見えない案内人たち*。
おまえたちは言っている。『だれでも神
殿にかけて誓うのであれば、何の義務も
ない。しかし、神殿の黄金にかけて誓う
のであれば、果たす義務がある*。』

*「彼らのことは放っておきなさい。彼
らは盲人を案内する盲人です。もし盲人
が盲人を案内すれば、二人とも穴に落ち
ます。マタ15:14」

*金がからめば責任がある!?

➡考え方そのものが世俗の極み



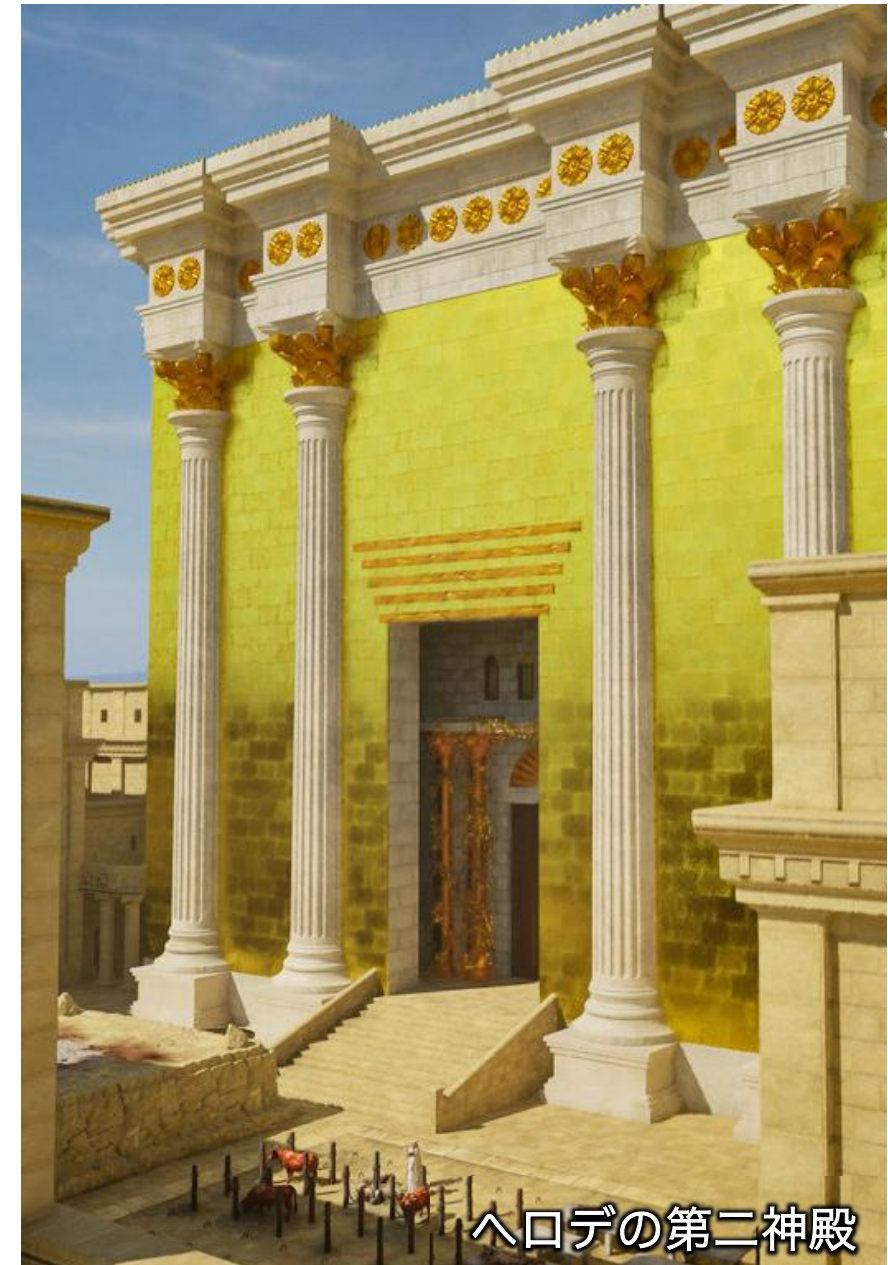
ヘロデの第二神殿

②欲望の奴隷 ③神殿こそ 23:17

愚かで目の見えない者たち。黄金と、その黄金を聖なるものにする神殿と、どちらが重要なのか。

■ 黄金も主にささげられてきよめられる。

➡ **神殿が重要。言うまでもないこと!!**



ヘロデの第二神殿

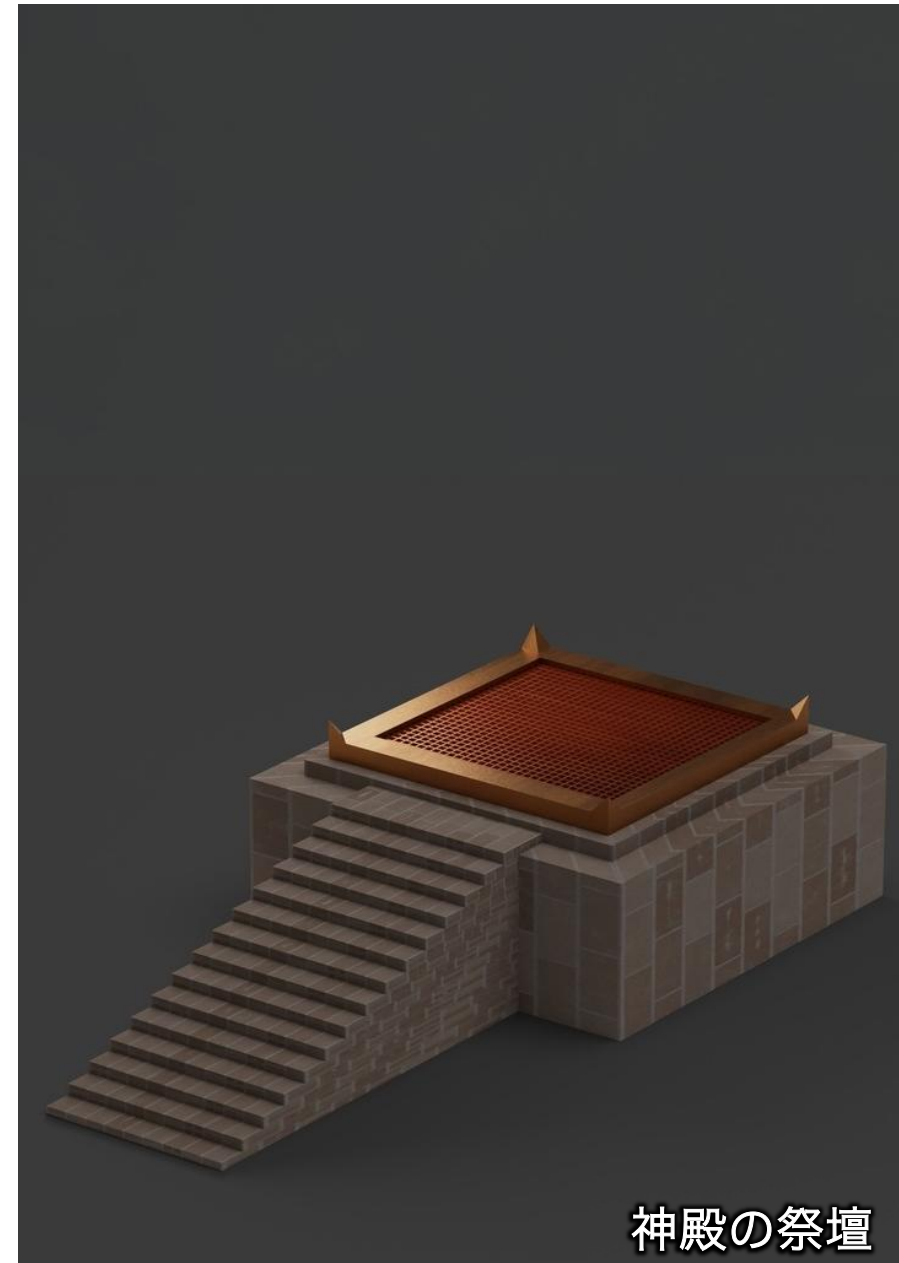
②欲望の奴隷 ③ささげ物 23:18

また、おまえたちは言っている。『だれでも祭壇にかけて誓うのであれば、何の義務もない。しかし、祭壇の上のささげ物にかけて誓うのであれば、果たす義務がある。』

＊焼かれた肉の方が大事ということ!?

…和解のささげ物は食べられた

➡肉欲重視



神殿の祭壇

②欲望の奴隷 ③祭壇こそ 23:19

目の見えない者たち。ささげ物と、そのささげ物を聖なるものにする祭壇と、どちらが重要なのか。

■もちろん重要なのは祭壇。

…ささげ物は、焼かれて
主にささげられて、きよめられる。



幕屋の祭壇

②欲望の奴隷 ③誓いの土台 23:20～21

祭壇にかけて誓う者は、祭壇とその上にあるすべてのもの*にかけて誓っているのだ。

また、神殿にかけて誓う者は、神殿とそこに住まわれる方にかけて誓っているのだ。

*真実のささげ物は、主イエスご自身。

*神殿に住まわれるのは、主ご自身。



②欲望の奴隷 ③天の御座 マタイ23:22

天にかけて誓う者は、神の御座とそこに座しておられる方にかけて誓っているのだ。

■ 真に誓いの対象となるのは、主のみ。

➡ 確かな存在は、永遠の主のみ

■ 誓いとは、信頼を置くということ。

全的信頼を置けるのは、主のみ。

例) 結婚式の誓い。主への信頼の表明

主の信頼なしに夫婦にはなれない。



罪状③

②偽善者は欲望の奴隷

- 罪状③…「神ではなく、金や富に誓う」
- 「誓う」 → 何に信頼を置いているか？
- 宗教指導者(律法学者、パリサイ人)が信頼を置くのは、神ではなく、金や富。欲望を満たすもの。



③偽善者は内側から腐る

マタイ23:23～28

イエス時代の墓

③腐敗は内から 第④の災い 23:23

わざわざいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。
おまえたちはミント、イノンド、クミン*の
十分の一を納めているが、律法の中ではる
かに重要なもの、正義とあわれみと誠実*を
おろそかにしている。十分の一もおろそか
にしてはいけませんが、これこそしなければ
ならないことだ。

*ハーブや香辛料まで、十分の一税を!!

*律法の真髄は、主の前にへりくだり、
公正を行い、誠実を愛すること(ミカ6:4)

遺跡



1

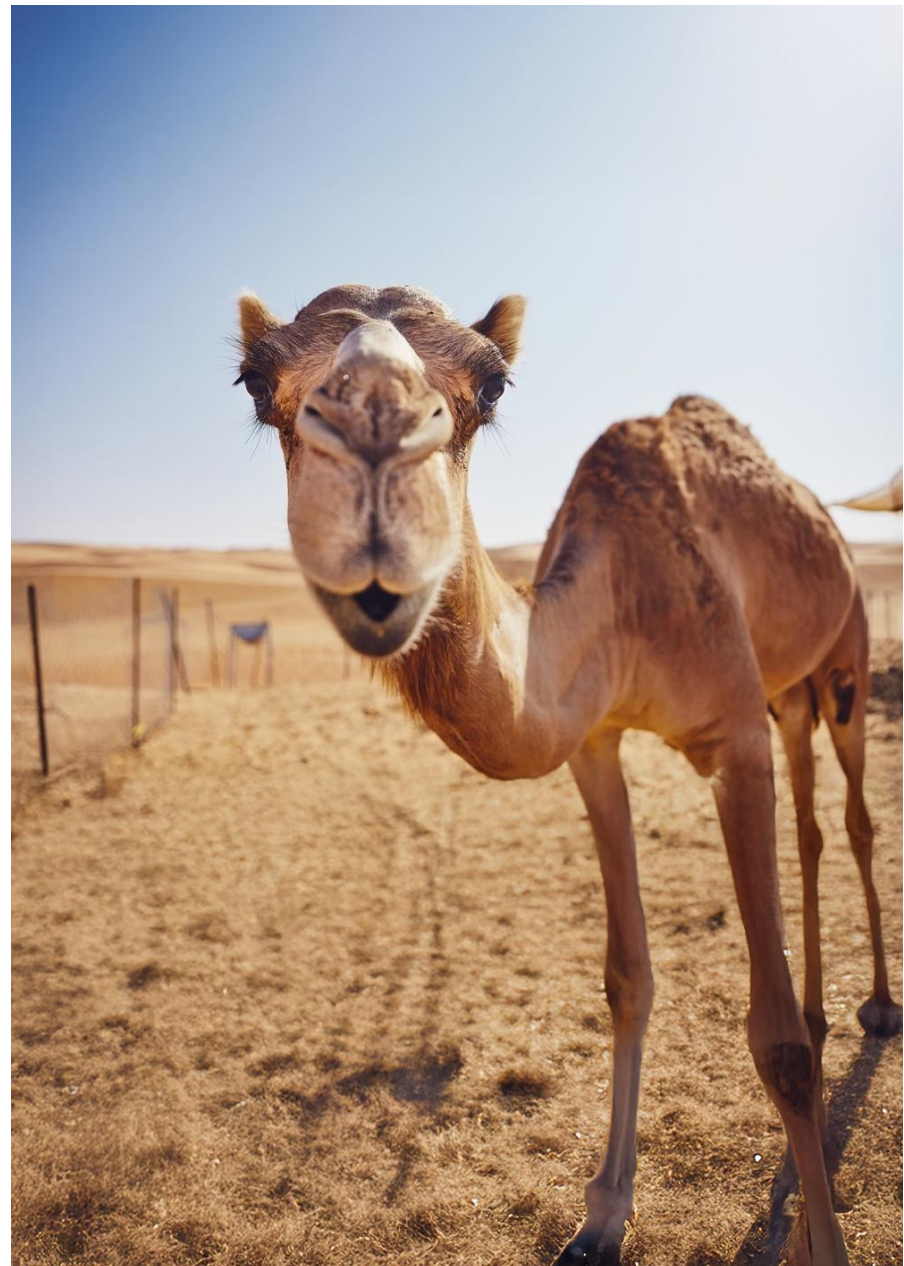
④倒錯 マタイ23:24

目の見えない案内人たち。ブヨはこして除くのに、らくだ*は飲み込んでいる。

＊日常目にする一番大きな動物だった。
「兄弟に向かって、『あなたの目からちりを取り除かせてください』と、どうして言うのですか。見なさい。自分の目には梁があるではありませんか。マタ7:4」

■適用…細部にこだわる聖書研究。

適用がない。本質を見ていない。



③腐敗は内から 第⑤の災い 23:25～26

わざわざいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは杯や皿の外側はきよめるが、内側は強欲と放縦で満ちている。

目の見えないパリサイ人。まず、杯の内側をきよめよ。そうすれば外側もきよくなる。

■ 見せかけだけの信仰。形だけのきよめ。

例)飾り立てられた祈りの言葉

知識を自慢するための聖書研究



③腐敗は内から 第⑥の災い 23:27～28

わざわざいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。
おまえたちは白く塗った墓*のようなものだ。
外側は美しく見えても、内側は死人の骨や
あらゆる汚れでいっぱいだ。

同じように、おまえたちも外側は人に 正
しく見えても、内側は偽善と不法*でいっぱい
だ。

*墓に不用意に触れないため(民19:16)

*主が忌み嫌われるけがれの最たるもの。

■ 神殿から見上げるオリーブ山に白い墓が。



オリーブ山に残る墓

罪状④～⑥

③偽善者は内側から腐る

- 罪状④…「どうしてもいいことに固執し、真理を拒絶」
- 罪状⑤…「見た目だけ。内側は強欲と放縦で満杯」
- 罪状⑥…「表面的正しさ。内側は偽善と不法で腐敗。」
- 外面はいかにも信仰的。内側は腐りきっている。



まとめと適用

偽善者を反面教師に信仰を学ぼう

まとめ

偽善者を反面教師に信仰を学ぼう

【偽善の律法学者・パリサイ人の罪】

- ① 偽善者は地獄への案内人 …メシアを拒絶し、人々を救いから閉め出した。
- ② 偽善者は欲望の奴隷 …神ではなく、金や富を信頼。
- ③ 偽善者は内側から腐る …外側はいかにも信仰的。
内側は腐りきっている。

適用

偽善者を反面教師に信仰を学ぼう

【真実の信仰者のあるべき姿】

- ①天国への導き手 …人々を神の国に導く。
永遠の命。栄光の体。
- ②神のしもべ …ただ主を信頼し、主に従う。
- ③内から変えられる …変えられた結果が、行いに!!
内住される聖霊に助けられて

適用

偽善の本質を知ろう

■ 献金を偽り裁かれたアナニアとサツピラ 使徒5:4
…財産を売った一部を、全部だと偽って献金
「あなたは人を欺いたのではなく、**神を欺いたのだ。**」

- ① 偽善は、恵みの前に全く無用。なんの必要もない嘘。
- ② 偽善を裁く世の法はない。…見えない心の中のこと。
神だけが偽善を裁きうる。
- ③ **偽善は神を欺くもの** → ゆえに神の裁きを招く。
…他者からの評価。称賛。究極は自分が神に!!

適用

ただ主に信頼を置こう

■ 偽善の反対として、求められる態度は？

➡ 主の前に真摯であること。自分の罪も欠けも含めて。

■ 偽善者は神を信頼していない

➡ 神から隠し、神を欺く

『ご主人様。あなた様は蒔かなかったところから刈り取り、
散らさなかつたところからかき集める、厳しい方だと分
かっていました。マタイ25:24』 ➡ 歪んだ神認識が土台

■「幸い章句(マタイ5章)」に示された、信仰の成長の過程。

➡一歩目は、「心の貧しい者は、幸いです」

■「自分の心の貧しさを思い知らされる」 = 罪の自覚

➡おのずと主の前にへりくだらされる。
ひれ伏すしかない!! 礼拝の原点!!

「**神のことば**は生きていて、髄を分けるまでに力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨刺し貫き、心の思いやはかりごとを見分けることができます。」

ヘブル 4:12

- 日々、**主の御言葉**を噛みしめ、自分の身に引きつける。真摯に向き合う。御言葉は自分自身に向けられたもの。…適用のない学びは、人を傲慢にさせるだけで逆効果。

★ 偽善者を反面教師に信仰を学ぼう ★

■ 偽善は重罪。神を欺き、人を救いから遠ざける。
神を欺く偽善は、神が裁かれる。神に委ねよう。

■ 信仰は常に、私自身が主の前にへりくだることから。
日々、御言葉に真摯に向き合い、刺され、砕かれよう。

■ 砕かれた身に心に、主の恵みが染み渡る。

主の御前にひれ伏し、主に委ねて歩んでいこう!!

「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

②墓に葬られ、

③三日目に復活されたこと、を信じます。

主の裁きの厳しさに震えます。偽善から私たちを遠ざけてください。

日々、御言葉に打ち砕かれ、主にひれ伏し、歩みます。

私たちを主の恵みで満たし、喜びと感謝をもって遣わしてください。

感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」